

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	仙台塩釜港浚渫土砂利活用方策検討業務
業 務 概 要	本業務は、仙台塩釜港において、航路や泊地の浚渫に伴い発生する浚渫土砂の受入場所不足の課題に対し、干潟・浅場の創出への積極的な利活用を検討すべく、発生する浚渫土砂の性状を踏まえた改良方策及び利活用方策を検討し、今後の事業の円滑化を図るものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 塩釜港湾・空港整備事務所長 瀬戸 祐介 宮城県多賀城市明月一丁目4番6号
契約年月日	令和4年9月30日
契約業者名	一般社団法人 水底質浄化技術協会
契約業者の住所	東京都中央区入船三丁目10番9号
契約金額	8,690,000円(税込)
予定価格	8,690,000円(税込)
随意契約によることとした理由	本業務の契約手続きとしては、「プロポーザル方式」を採用することとし、公募により参加表明があった者で資格を満たした者から技術提案書を求め、「配置予定管理技術者の経験及び能力」「業務の実施方針・実施フロー・工程計画等」及び「特定テーマに対する技術提案」について、提出された技術提案書の記載内容により評価を行った。 審査の結果、一般社団法人水底質浄化技術協会を契約の相手方として特定した。 よって、会計法第29条の3第4項に基づき、一般社団法人水底質浄化技術協会と随意契約を行うものである。
業務場所	—
業 種 区 分	建設コンサルタント等
履 行 期 間 (自)	令和4年9月30日
履 行 期 間 (至)	令和5年3月10日
備 考	

備考 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。